



大分県内にもコロナ感染者が3か月ぶりに確認されました。当クリニックでは感染予防対策を強化しながら、診療を行っております。来院時の手指消毒や検温などにご協力をお願いします。



★今月のトピックス ～ 逆流性食道炎とは

胸やけ(みぞおちの上の焼けるような感じ、しみる感じなど)や**呑酸**(酸っぱい液体が上がってくる感じ)などの不快な自覚症状を感じたり、**食道の粘膜がただれたりする病気**です。なかには喉の奥が詰まるような痛みを感じたり、喉の違和感や慢性的に咳が続く方もいます。

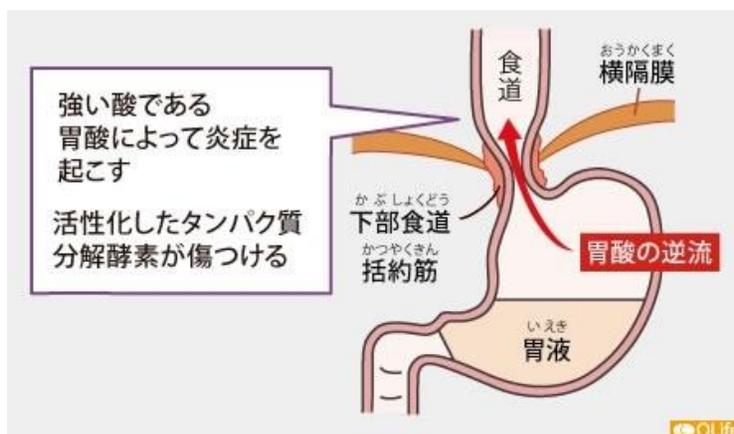
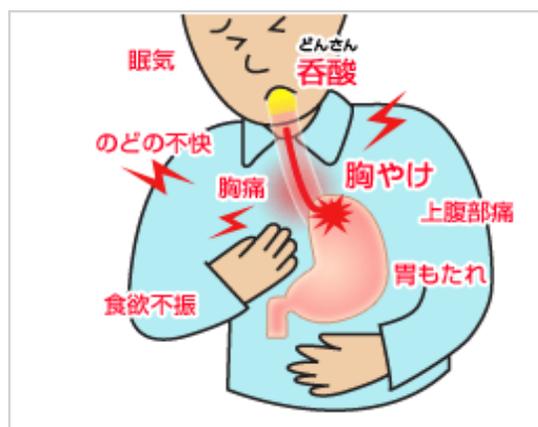
この病気は欧米に比べて日本では少ないと考えられていましたが、最近では病気の認知度や食生活の変化などにより、患者さんが増えていると言われております。大体**成人の10～20%がこの病気にかかっている**と推測されております。

この原因は、**胃酸を含んだ食物が食道に逆流**すると、食道粘膜は胃酸に対する防御機能がないため、容易に傷つきます。通常は胃と食道の境目には食道括約筋という逆流防止機構があるのですが、これが正常に働かないと(食道裂孔ヘルニアなど)、食道粘膜がただれます。正常な人でも逆流することがありますが、その時間は1日の4%以下なので、粘膜が傷つくことはありません。

食道にただれがあっても自覚症状のない方もいます。症状がないために放置すると瘢痕のため食道が狭くなったり、がんの発生母地にもなったりしますので、注意が必要です。欧米では逆流性食道炎など炎症を繰り返すことから食道がん中でも腺癌になる人が多くみられます。日本人の食道がんと言えば扁平上皮癌が多いのですが、近年は食生活やピロリ菌の感染者の減少から、腺癌が増えてきていると言われております。

もし**自覚症状があれば、まずは内視鏡検査をお勧め**します。検査で食道のびらんの有無を確認しましょう。

治療法は胃酸を抑える薬を飲むことです。症状によりその種類や容量を調節します。また生活面での注意は肥満を軽減することや頭を高くして寝ることが効果があります。食生活においても食べすぎに注意したり、炭酸飲料や刺激物・脂っこい物をさけたりすることも有効です。



強い酸である胃酸によって炎症を起こす
活性化したタンパク質分解酵素が傷つける



日焼け後や汗をかいた後の入浴にスキンケアセンターの全身シャンプーはいかがですか？ 200ml 1000円(+税)
肌の潤いを保ちながら、さっぱりとした洗い心地です。
ぜひ一度お試しください。